

進路だより

No.6 令和3年 9月 3日
倉敷市立倉敷支援学校
進路指導担当

☆夏休みに行われた福祉関連行事☆

日頃は、本校の進路指導についてご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。夏休みに、多くの進路関連行事がありましたので、様子をお伝えします。

生活介護事業所説明会

日時・会場：7/29（木） 早島支援学校
対象：高等部1年～高等部2年

倉敷・総社・早島圏域の生活介護事業所が集まり、全体で事業所の紹介をした後、活動内容等、詳しい内容を各ブースに分かれて説明していただきました。各事業所の特色が分かる良い機会になりました。



倉敷市福祉制度説明会

日時・会場：8/6（金） 倉敷支援学校（ZOOM）
対象：高等部1年

倉敷市障がい福祉課・草原恵理子氏より、障害者総合支援法や福祉サービスの説明（就労移行支援、就労継続支援A・B型事業所、生活介護事業所の役割含む）をしていただきました。また、倉敷地域基幹相談支援センター・奥野友基子氏より、相談のあった事例から、卒業後の暮らしについてのお話もしていただきました。



※高等部2年生を対象とした「生活・働くについて知る会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、いったん中止になっています。代替行事等については、決まり次第、該当学年にご連絡いたします。

☆アフターケア ～卒業後の仕事・生活の様子～☆

学校では旧担任の先生や進路指導主事を中心に、毎年夏休みに、卒業生のアフターケアを行っています。卒業後1～3年、「仕事面や生活面で困りごとはないか？」ということ聞き取りに、進路先へうかがっています。

仕事や私生活が順調な卒業生がいる一方で、進路先や本人が何らかの困り感を抱えているケースが毎年何件もあります。その際には、図にあるネットワークを卒業前の移行支援会議で作っていますので、学校から必要な機関につなげています。

11月30日（火）には 昨年度の卒業生が来校し、高等部の生徒からの質問に答える会を計画しています。卒業後の生活にスムーズに移行するために、学校も必要な支援を行っていきます。

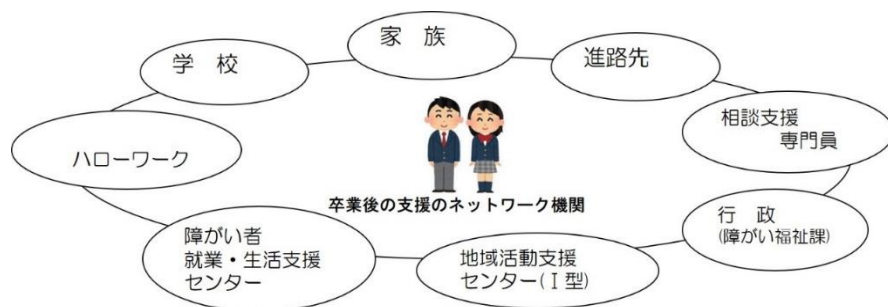


図 卒業後の支援のネットワーク